

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所独自の理念を職員間で作成されておらず、ご家族様や入居者様が見える位置に掲示されていない。	職員間で事業所独自の理念を作成し、共有スペースに掲示する。	スタッフ間で話し合いを繰り返し、事業所独自の理念を作成する。	1ヶ月
2	23	アセスメントでの追加記録があまり行なわれていない。	入居者様の思いや意向が反映されたアセスメントシートを作成する。	センター方式を用いてアセスメントの再度見直しを行う。	3ヶ月
3	35	災害時での地域との協力や連携体制がまだ築けていない。	災害時での地域との協力や連携体制を図れるようにする。	地元の消防団に呼びかけ、協力や連携体制を築いていく。消防訓練にも参加を呼びかけていく。	2ヶ月
4	6	玄関の外側からは自動開錠されるが、内側からは安全を考慮し施錠している状態であり、自由に出入りはできないようになっている。	2日に1回は施錠なく自由に入出入りをできるようにする。	1日の職員数が1人多い時(日勤帯など)に開錠を行い、様子観察しながら徐々に開錠日を増やしていく。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。